

8月の活動の様子

先月は、夏の木工教室を開催しました。熱気も冷めやらぬうちに秋から新しいモデルハウスの計画が走り出しています。バス停・新林センター前に建築予定の『のんびり平屋暮らしの家』をご紹介します。

8月4日に親子で夏の木工教室を開催しました



8月4日曜日、弊社にて夏の木工教室を行いました。今回は「置き型風車」と「手持ち風車」を作成しました。今日の気温は35度びっくりというサウナ状態の中、大人51人、子供62人、合計113人の方々にお越しいただき夏休みの思い出の1コマ作りをしていただきました。夏休みの宿題1つ終わってよかったね。かき氷にスイカと、夏の風物詩を堪能して頂け、みなさんの笑顔を見ると私も楽しい1日が過ごせました。どうもありがとうございました。また来年、色々な趣向を凝らして夏休みの宿題?をお手伝いできればと思います。



西新林町にモデルハウスのんびり平屋暮らしの家を着工中です



photo by 半海宏一設計事務所

子どもたちも巣立ち、使われなくなった二階と、老後を見据えて一階の生活をするために平屋に建て替えた家です。西山からの気持ちの良い風通りや、日当たりを考えたリビングなど二人暮らしに丁度良いサイズの家生まれ変わります。設計/半海宏一建築設計事務所

当日、平屋の家の構造をご覧いただけます。ご自由にお越しください。



のんびり平屋暮らしの家 構造・断熱見学会

9/15(日) 開催時間/10:00-16:00

会場/西京区大枝西新林町(地図をご参照ください)

私たちがなぜこの工法を採用しているのかこの素材を選んだ理由をお話しています。



新築・施工実例紹介

京町屋でバイクと暮らす

細長く奥の間へ抜ける京町屋スタイルの家。格子戸を開けるとバイクと過ごす土間が広がります。ジャケットや工具を置く棚を造作し、同じ趣味の仲間と集まれるゆとりの空間。バイク好きの住手が希望されたインナーガレージは、ガラスの大窓で居間と繋がっているの、家族と近くに居ながらバイクの手入れに熱中できます。



細長く続く居間は、畳に座って寛ぐ京町屋の暮らし方。大きく開く窓を取り、濡れ縁越しに広がる庭園から四季の移ろいを感じていただけます。晴れ間の居間から、奥の間のダイニングへとプライベートな区画を段階で仕切っています。



家族や親しい人のためのダイニングでは、着座した目線と、キッチンからの目線の高さを合わせることで対話をよりスムーズにします。



二階には着物をよく着られる奥様の和筆筒が入るゆとりのウォークインクローゼットを用意しました。大容量で家族の洋服もすべて収納できます。

photo by 半海宏一設計事務所/ながおかスタジオ